令和6年砺波市教育委員会第12回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和6年12月20日（金） 午後1時30分～午後2時45分

開催場所 砺波市役所 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、齋藤 正樹、岩崎 納子、吉澤 めぐみ

3 会議に出席した者の氏名

安地 亮（事務局長）、幡谷 優（教育総務課長）、端谷 真奈美（こども課長）、金平 裕（生涯学習・スポーツ課長）、川合 直美（教育センター所長）、廣瀬 敬一（中学校長会長）、加藤 雅美（保育所・認定こども園代表）、田中 博晃（教育総務課主幹）、大浦 昭子（教育総務課庶務係主査）

4 会議に付した事項

（1）前回議事録の承認

（2）教育長報告

- ・12月砺波市議会定例会について
- ・事務局について（教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課）

（3）議事

ア 議決事項

- ・議案第35号・・・砺波市教育に関する事務の点検及び評価結果に関する報告書の提出について

イ 報告事項

- ・報告11・・・砺波市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱の一部改正について
- ・報告12・・・砺波市自立支援教育訓練給付金事業実施要綱の一部改正について
- ・その他・・・教育関係機関所管事項について
（教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園）

5 会議の要旨

教育長

令和6年砺波市教育委員会第12回定例会を開会いたします。
最近、ある雑誌で大阪府茨木市の教育委員会が非認知能力を育てるということで、幼児教育と小学校教育と中学校教育と連携しながら実践しているという記事が出ていました。当市でも授業の中で振り返りを大事にし、体験や経験からそれを基に振り返りを行い学びにするとという大まかな流れがあります。市内のある小学校で、初めて練習ルームいわゆるリフレクションルームを設け、子供に怒りが起きた時に自分で抑えることができない、自分で自分が分からなくなり誰かに止めてというような状況になった時に使いますが、原因が保護者の場合もあったりします。昔、同じように暴力を受けて教わ

ってきた保護者が自分の子供にも要求して、つい手が出てしまうということで三者で話し合いを重ねても改善されないケースもあり、子供にとっては大変不幸なことで、児童相談所にはそういう場所があるため市でも準備したところ結論は、今のところ、そこでうまく発散している状況です。そのような中で思ったのは、皆さんご存知のように非認知能力があってその上に認知能力がある、土台がしっかりしていないと上のテストだけはいい勉強をしても砂上の楼閣で崩れ去っていくということで、幼児教育で非認知能力を遊びを通してやる大事さについて何かしたいと思い「振り返りで育つ非認知能力」の掲示シートを作りました。校長会でもお願いしたのですが、こういった非認知能力を若い教員は分かっている人も少なく、子供も分かっていないので、まずは教室に掲示してもらいました。意図としては、まずは子供が目にとまり先生に質問をする、保護者が来校した際に何気に目にするということで、市教委が大事にしていることが伝わる、先生たちも慣れてきたら授業の中で毎時間振り返りをしていっている中で、友達の〇〇さんから考えを聞いて考えが変わったとか、誰々に教わって大変良かったとか、シート4番目の社会力が自分は今日の授業で少し高まったとか、授業で友達が自分の考えに反対を表明したらムツとして怒りが出てきたりして自分の感情をコントロールする忍耐力の面ではまだまだというようなことも授業の中で出てきてほしいと思っています。非認知能力というのは幼児教育から学童、小学校にかけて一番育ちやすいと言われていますが、ポイントはまずは友達同士の遊び、人との関わりの中で、本によると、この力を自分がもっと伸ばしたいと意識することが一番非認知能力を高めることになる。大人でも一緒であり、そういうことがなかなか伝わらないと思うのでとりあえず掲示して、今後、市P連の会合であったり、いろいろな機会に皆さんに伝えていきたいと思っています。そうすることで昔の教育で育った保護者に対してこういったものが一番大事ですよという話を伝えていきたいと思っています。有名な大学に入っても非認知能力が育っていないと、社会に出てうまくやっていけるでしょうかという話であり、ここをさらに力を入れるために可視化しようということで、今回紹介させていただきました。

教育長

それでは、前回議事録の承認についてお諮りします。

教育委員

意義なし。

教育長

令和6年12月砺波市議会定例会についての報告を求めます。

事務局長

<市議会定例会について報告・説明>

教育長

質疑はありますか。

齋藤教育委員

中学校の再編について、総合教育会議は来年度の何月に開催される予定ですか。

事務局長

時期については未定ですが、今年度の3月に答申をいただくため、その答申に基づき、なるべく早い時期に開催したいと考えておりま

教育長	す。
教育総務課長	第11回定例会から今日までの行事等報告を求めます。 <総括的事項について報告・説明> <教育総務課所管分の事業について報告・説明>
こども課長	<こども課所管分の事業について報告・説明>
生涯学習・スポーツ課長	<生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明>
教育長	質疑はありますか。
岩崎教育委員	風邪が流行っています。普通の風邪は5類に分類されるニュースを聞きました。インフルエンザやコロナと同じになると、保育所では昔、登園許可証を提出したと思うのですが、普通の風邪でも書くようになるのですか。
保育所・認定こども園長代表	今のところはインフルエンザと、コロナだけです。
教育長	それでは、議事に移ります。
教育総務課長	議案第35号の説明を求めます。
教育長	説明<議案第35号 砺波市教育に関する事務の点検及び評価結果に関する報告書の提出について>
齋藤教育委員	ご質問、ご意見はありますか。
生涯学習・スポーツ課長	教育委員会の組織図で、庄川美術館と庄川水資料館は記載されているが、令和5年度はまだ活動していたということでしょうか。
教育長	令和6年3月31日まではあったということでもあります。
教育委員	議決してよろしいでしょうか。
教育長	異議なし。
こども課長	議案のとおり議決いたします。
	それでは、報告に移ります。
	報告11、報告12を一括して説明を求めます。
	説明<報告11 砺波市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱の一部改正について>
	説明<報告12 砺波市自立支援教育訓練給付金事業実施要綱の一部改正について>
教育長	ご質問、ご意見はありますか。
齋藤教育委員	砺波市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱の一部改正について、「1年間に限り引き続き対象者とするもの。」ということであるが、この意味は。
こども課長	対象範囲の拡大は継続しますが、所得水準を超えた瞬間に打ち切りではなく、1年間猶予があるということでもあります。
教育長	次に教育関係機関からの報告を求めます。
教育センター所長	<教育センター所管事項について報告・説明>
中学校長会長	<小学校・中学校所管事項について報告・説明>
保育所・認定こども園長代表	<保育所・認定こども園所管事項について報告・説明>
教育長	ご質問、ご意見はありますか。
林教育長職務代理者	フリースクール等情報交換会でオンラインとトーキョーコーヒーはどういった団体なのですか。

教育センター所長 オンラインは放課後デイで、今、放課後に子供を預かる施設は増えていますが、今まで放課後に子供たちを家につなげるということをされていたのですが、昼間の時間が空くということで、その時間を利用してフリースクールの制度を取り入れて運営されています。トーキョーコーヒーは、不登校児童生徒の親で作る全国規模の団体で富山県には3箇所あり、実施している内容はトーキョーコーヒーさん毎に違ってきます。今回の団体は庄東地区であり、お花の会に親子を招かれたり、おむすびを作ったりする活動にも子供を連れて来ておられるようです。

齋藤教育委員 12月議会で議員提案として引きこもりについてされたと思うが、内容はどのような内容なのか。

事務局長 議員提出議案として、引きこもり支援強化、支援体制の強化を求める意見書ということで出されました。中身は、内閣府の調査によれば引きこもりが多い、抗議の引きこもりもあると。国においても引きこもり支援体制の強化を図っているが引きこもり状態にある当事者及びその家族に対する行政の対応は、地方自治体によってばらつきがあるのが実態であり、福祉、医療、教育など制度のもとで関係部署、機関が連携して支援を実施しているものの、引きこもり原因は多様かつ複雑的で、その支援を受けられない事例も少なくないので総合的な支援体制の確立が課題となっていることから、国会及び政府においても引きこもり支援に対する法律制定をはじめ、支援体制を強化するよう強く要望するという事で、民生病院常任委員会より意見書が出されたものであります。

吉澤教育委員 引きこもりの生徒の問題で、保護者のストレスは本当に大きいため、今、学校は誰にでも相談できる校内教育支援センターになっていることから子供だけでなく、保護者も話しやすい先生に相談できて、話を聞いてくれる人がいる学校の環境になればいいと思います。

教育長 個人情報に関係で保護者同士の繋がりが作りにくい状態ですので、いろいろな連携の場を用意していかなければならないと思います。

林教育長職務代理者 部活動の自由化について、テレビで神戸市が2026年度から学校の部活動を終了し地域の団体によるクラブ活動に全面移行するニュースを聞きました。自由化とはどういう意味なのか。

中学校長会長 砺波市では、部活動はどこかに必ず所属しようというシステムになっており、部活動に入らなくていいという選択肢はありません。ただし不登校系の子供たちには無理をさせないので、そういう意味で、入らなくてもいいという意味の自由化を進めていこうと思います。熊本市は国の方向性に逆行し部活動の地域移行をしない動きがあるようです。驚いたのは、国スポーツ庁が「地域移行」から「地域展開」へと名称変更する動きがあることです。砺波市は「地域移行」へ向けて土・日は部活動をやらない方針で動いていますので問題点があれば整備して、関係の方々にご理解いただき、所属しない人は無理に入らなくていい形にしていきたいと考えています。今、学校

	が悩ましいのは土・日に学校行事が入れられなくなることです。例えば運動会を平日に開催しましたが、授業参観など今後いろんなことで、土・日は子供たちが別の活動をしていることを許容しながら運営していくことになると考えています。
林教育長職務代理者 こども課長	放課後児童クラブに入る基準、条件はありましたでしょうか。基準や条件はないと思います。基本的には、自宅にお子さんを見る方がおられないというのが第一条件です。
林教育長職務代理者 こども課長 岩崎教育委員	放課後児童クラブ独自で条件を決めているのでしょうか。そうです。規模によって受け入れできるかどうかも違います。もしも、その人数が多く来てしまった場合、見れるかどうか判断するのはそれぞれの放課後児童クラブですか。
こども課長 吉澤教育委員	その通りです。子供たちのSNSのトラブルについて、Instagramに勝手に写真を載せられたとか、そういったトラブル等が増えてきているのかなと感じております。
中学校長会長 吉澤教育委員	印象としては増えていると思いますし、県教委でもネットパトロールで事案を発見して、報告をもらったりしています。SNS等による犯罪の低年齢化も進んでいるため、犯罪を未然に防ぐために専門家を呼んで親子で、トラブルに巻き込まれないために講演を聴く機会を設けるのもいいのではないかと思います。
中学校長会長	毎年、ネットトラブルに関しての教室を県警や、通信会社の方々に無料で来ていただき、具体例を出しながら犯罪のことを含めて毎年話をしていただいています。
教育センター所長	学年に合わせた内容で、毎年講演会を開催しています。小学校1年生から性被害に遭わないように「くもくん教室」を開催し、自分の身を守るために気を付けることを教えてもらっています。家庭内での約束が大事です。
教育長	市から貸与のタブレットについてはセキュリティがかかっていますので検索ワードによっては会社から連絡が来ます。ある程度閉じた環境の中でいろいろやって、いい意味で小さな失敗はあったほうがそこで学びを生かすことができます。
齋藤教育委員 生涯学習・スポーツ課長	二十歳の式典の進捗状況などはいかがですか。実行委員会で内容を確定し前日にはリハーサルを行い、準備万端で当日に臨みます。感謝のことばや交通安全宣言等、立候補でスムーズに決まっております。砺波署への交通安全署名簿の提出は平日になるため譲り合いながら決めていました。
教育長	それでは、教育委員会の組織についてお時間をいただきたいと思えます。先ほどの議会報告にもありましたが、齋藤委員には教育委員の任命について議会の同意が得られましたので再任いただくこととなりました。一言ご挨拶をお願いいたします。
齋藤教育委員 教育長	<挨拶> 教育長職務代理者につきましては、引き続き林委員にお願いしたい

教育委員
林教育長職務代理者
教育長
教育総務課長

と思います。よろしいでしょうか。
異議なし
<挨拶>
それでは次回以降の開催日について。
次回、令和7年第1回定例会を令和7年1月24日（金）午後1時30分から開催いたします。また、令和7年第2回定例会を令和7年2月25日（火）午後1時30分から開催したいと考えております。いずれも場所はこの東別館会議室で行うことといたします。

教育委員
教育長

了承。
令和6年砺波市教育委員会第12回定例会を閉会いたします。